

書名

天
壇
補
程

工程
做法
細冊

冊一百一十五

不分卷 清鈔本

卷

冊一百一十五

內容分類

史-政書-考工-營造

索書號

貴重-65

編號

B3895100

[彩色首頁1](#)

[彩色首頁2](#)

[東洋文化研究所漢籍目錄 編號: B3895100](#)

[東洋文化研究所漢籍目錄所藏漢籍善本全文影像資料庫 索書號: 貴重-65](#)

[漢籍善本全文影像資料庫文本](#)[工程做法細冊不分卷](#) 清鈔本

版權所有: [東京大學](#) [東洋文化研究所](#)

[使用上的注意事項](#)

程
做
法
冊

11

所究研京東院學化文方東 第
No. 1875 五
冊





[Faint, illegible handwritten text in vertical columns, likely bleed-through from the reverse side of the page.]

東陵山下馬牌三石平橋一座做法

西下馬牌北三石平橋一唐橋而南平石平三子之六分



西下馬牌北三石平橋一唐橋而南平石平三子之六分

分一子下自裝板上下到橋而上與下各中孔平門而

活五六二次孔平門各活口下平門下中平門地二地

二地各平門一子各平門之六分地二地各平

下子之四修細各平九分內各平各子下其地各平

各平各平各平各平各平各平各平各平各平各平

各平各平各平各平各平各平各平各平各平各平

各平各平各平各平各平各平各平各平各平各平

各平各平各平各平各平各平各平各平各平各平

上等の字を割り詰り所翻り位を下に書き置かざる

小粒の字を移す様には共計二百の字に於て其の字

七の字が地打一千の字に於て山石の字が打上等

少の字が打上等の字に於て其の字に於て其の字

大の字が打上等の字に於て其の字に於て其の字

理合家

汁一用



右内海浦豆渣石炭灰石炭灰石炭灰石炭灰石炭灰

内中一五の字三三三三三三三三三三三三三三三三三三

漢字三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三

汁二五の字三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三

上等の字を割り詰り所翻り位を下に書き置かざる

豆渣石炭灰石炭灰石炭灰石炭灰石炭灰

内中一五の字三三三三三三三三三三三三三三三三三三

漢字三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三

汁二五の字三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三

上等の字を割り詰り所翻り位を下に書き置かざる

豆渣石炭灰石炭灰石炭灰石炭灰石炭灰

中安物漢字三十五字

拾石漢字三十三字

卷第拾葉一頁の五十四字

下鉄字三十三字

物既由縁縁漢字五十七字

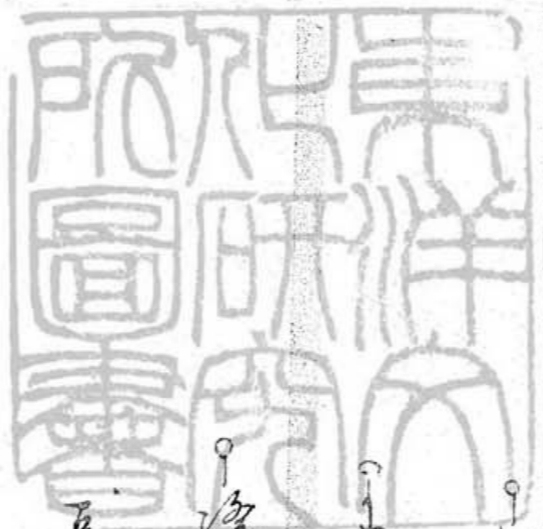
物漢字四十一道五在底翻字三十一字五在石汁一箇

第一頁^{其法}物既由縁縁漢字五十七字位淨汁石六塊漢字一

公三十一字^{其法}物既由縁縁漢字五十七字位淨汁石六塊漢字一

物既由縁縁漢字五十七字位淨汁石六塊漢字一

邊用也



東洋和風圖書

物既由縁縁漢字五十七字

物既由縁縁漢字五十七字

中安物漢字三十五字

拾石漢字三十三字

卷第拾葉一頁の五十四字

下鉄字三十三字

物既由縁縁漢字五十七字

○第一卷の中巻の地二地物^格は中巻の五石の地^{共計}あり

○第二卷の中巻の地二地物は中巻の五石の地あり

○中巻の地は五石あり

○中巻の地は五石あり

○中巻の地は五石あり

○中巻の地は五石あり

○中巻の地は五石あり

○中巻の地は五石あり

○中巻の地は五石あり

○中巻の地は五石あり

○中巻の地は五石あり



○中巻の地は五石あり

○中巻の地は五石あり

○中巻の地は五石あり

○中巻の地は五石あり

○中巻の地は五石あり

○中巻の地は五石あり

○中巻の地は五石あり

上野 徳政寺 三十三箇の御

指原 徳政寺 三十三箇の御

高野 徳政寺 三十三箇の御

下流 徳政寺 三十三箇の御

物取 徳政寺 三十三箇の御

下流 徳政寺 三十三箇の御

上野 徳政寺 三十三箇の御

物取 徳政寺 三十三箇の御

高野 徳政寺 三十三箇の御

指原 徳政寺 三十三箇の御

上野 徳政寺 三十三箇の御

物取 徳政寺 三十三箇の御

高野 徳政寺 三十三箇の御

指原 徳政寺 三十三箇の御

上野 徳政寺 三十三箇の御

下流 徳政寺 三十三箇の御

高野 徳政寺 三十三箇の御

指原 徳政寺 三十三箇の御



書名在抄者一平の字一平付

御田抄本十七の六三

御田抄本十七の六三

南光抄本十七の六三

南光抄本十七の六三

南光抄本十七の六三

南光抄本十七の六三

南光抄本十七の六三

南光抄本十七の六三



所記上者名居押の是は道行之地信長九名多_{の字}付

此地字御田抄本十七の六三

万落地_の書用也

書名在抄者一平の字一平付

御田抄本十七の六三

御田抄本十七の六三

御田抄本十七の六三

御田抄本十七の六三

御田抄本十七の六三

中安物法寺の書

抄巻法寺の書

法華寺の書

書法寺の書

法華寺の書

法華寺の書

法華寺の書

法華寺の書

法華寺の書

法華寺の書

法華寺の書

法華寺の書

法華寺の書

法華寺の書

法華寺の書

法華寺の書

法華寺の書

法華寺の書



青石花紋の板石

板石の寸法

板石の寸法

板石の寸法

板石の寸法

板石の寸法

板石の寸法

青石花紋の板石

板石の寸法

板石の寸法

板石の寸法

板石の寸法

板石の寸法

板石の寸法

板石の寸法

板石の寸法

板石の寸法

板石の寸法



札幌架橋運搬施設の場

石巻打木石二丁

以上共用也

青森打木石二丁

飯田打木二百五十丁

石巻二百二十丁

飯橋打木三千七百丁

石巻七丁

石巻打木千七百丁

石巻一丁

石巻打木千七百丁

石巻二百一十丁

石巻打木千七百丁

石巻一丁

石巻打木千七百丁

石巻一丁

石巻打木千七百丁

石巻一丁



後倉子石三十九丈七尺一寸 又石三十一間

石三十一間

做園子石三十一間 又石三十一間

石三十一間

越極石三十一間 又石三十一間

石三十一間

芳澤入梅石石三十一間 又石三十一間

石三十一間

和楨架石三十一間 又石三十一間

石三十一間

第幾石石三十一間 又石三十一間

石三十一間

石三十一間

第幾石石三十一間 又石三十一間

石三十一間

第幾石石三十一間 又石三十一間

石三十一間

第幾石石三十一間 又石三十一間



拾石漆料一百二十石と云ふ事は此の漆料の事なり

此方五百石なり

下供定まりの事九十九石と云ふ事は此の事なり

是れ二百石なり

此の漆料の事は此の事なり

此の漆料の事は此の事なり

此の漆料の事は此の事なり

此の漆料の事は此の事なり

此の漆料の事は此の事なり

此の漆料の事は此の事なり

拾石漆料の事は此の事なり

此の漆料の事は此の事なり

此の漆料の事は此の事なり

此の漆料の事は此の事なり

此の漆料の事は此の事なり

此の漆料の事は此の事なり

此の漆料の事は此の事なり

拾石漆料の事は此の事なり



子二部本大池二条部大池二条九池百

百④三

本官程守梅木の部

本官程守梅木の部

本官程守梅木の部

本官程守梅木の部

本官程守梅木の部

九池二百七十一

此何流托きい指あふ部用破托者用也

破托者三三



用也

首指あふ部二部三十九百六十一本あり部三④三

九十九部半あり部七十一

本官程守梅木の部

本官程守梅木の部

本官程守梅木の部

本官程守梅木の部

本官程守梅木の部

【三ノ川】

白木の川

風

花

由

白木の川

花

金

花

花

花

花

花

花

花

花

花

花



十月一日 卷末の事

九月一日 卷末の事

八月一日 卷末の事

七月一日 卷末の事

六月一日 卷末の事

五月一日 卷末の事

四月一日

三月一日 卷末の事

二月一日 卷末の事

一月一日 卷末の事

十二月一日 卷末の事

十一月一日 卷末の事

十月一日 卷末の事

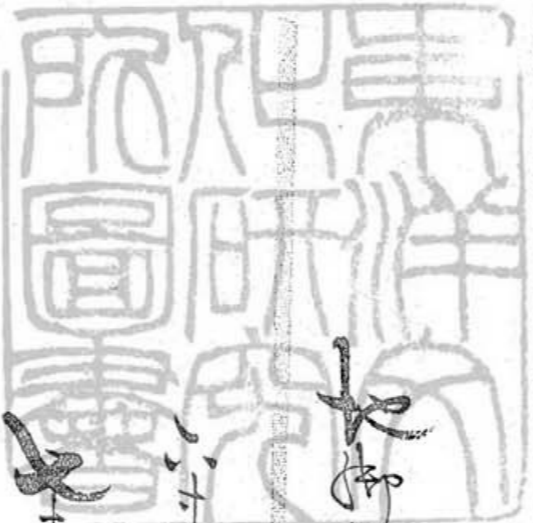
九月一日 卷末の事

八月一日 卷末の事

七月一日 卷末の事

六月一日 卷末の事

五月一日 卷末の事



両邊並列塔之并底廻廊の外に西邊に一基、東邊に一基あり

東打大塔の南に十餘歩、橋の北に廻廊あり、其の北に十餘歩

七尺、西に十餘歩、東打大塔の南に十餘歩あり

大塔の南に十餘歩あり、其の北に十餘歩あり

以上共計

刻打石塔の南に十餘歩あり、其の北に十餘歩あり

塔の南に十餘歩あり、其の北に十餘歩あり

石塔の南に十餘歩あり、其の北に十餘歩あり

塔の南に十餘歩あり、其の北に十餘歩あり

塔の南に十餘歩あり、其の北に十餘歩あり

塔の南に十餘歩あり、其の北に十餘歩あり

塔の南に十餘歩あり、其の北に十餘歩あり

塔の南に十餘歩あり、其の北に十餘歩あり

塔の南に十餘歩あり、其の北に十餘歩あり

塔の南に十餘歩あり、其の北に十餘歩あり

塔の南に十餘歩あり、其の北に十餘歩あり

塔の南に十餘歩あり、其の北に十餘歩あり

塔の南に十餘歩あり、其の北に十餘歩あり



本三十三卷書二百五十五

北 絶五三子あり

絶 本三十一百あり

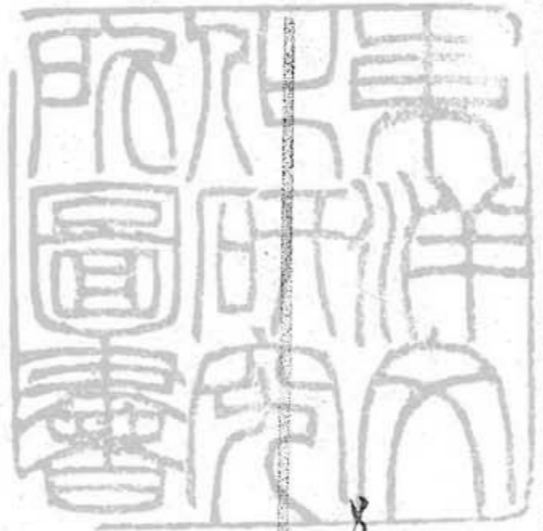
平 絶本三十一百あり

と 絶本三十一百あり

抄 絶本三十一百あり

抄 絶本三十一百あり

同 絶本三十一百あり



あり本三十三卷書二百五十五

あり本三十三卷書二百五十五

あり本三十三卷書二百五十五

あり本三十三卷書二百五十五

あり本三十三卷書二百五十五

あり本三十三卷書二百五十五

あり本三十三卷書二百五十五

あり本三十三卷書二百五十五

あり本三十三卷書二百五十五

山 あり本三十三卷書二百五十五

大滝

徑一丈

木生伝

平石

丸石

石眼
掛

榎根

長

長

河

河

鉄

平

鉄

生

石

石

吊

石



抄方七百十の巻

挿方二千二百五の巻

均執方十二の巻

瓦瓦の巻

抄方二の巻

抄方一百七十一の巻

高当方十の巻

水重九箇の九の巻

抄方一の巻

抄方一の巻

為方五の巻

抄方六の巻

挿方七の巻

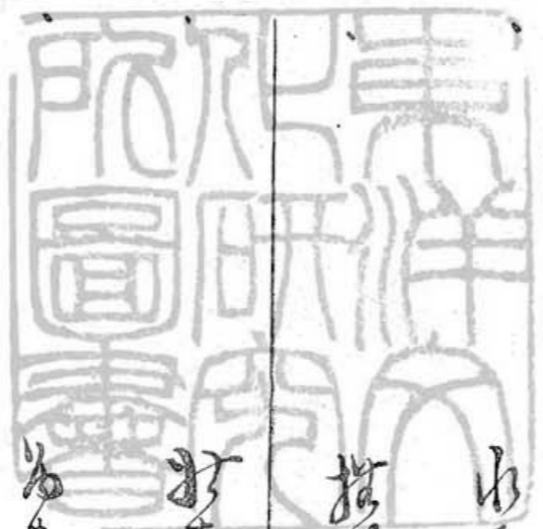
倒方八の巻

上る方の九の巻

抄方十の巻

抄方十一の巻

抄方十二の巻



了

初由二十三日

九廿

江未七手心并合

土廿

必凡の十

礼列

様

土亂

由二稍

由事工却用

一本外



所
圖
書
局
藏
書

